

令和2年度事業報告

1 情報発信事業（国内観光客誘客促進事業）

（1）WEB活用PR事業

WEBの活用により、観光情報やイベント情報等を広く発信するとともに、誘客促進を図った。

①ホームページ「あそぼーさが」の維持管理及び企画運営

- ・ユーザー数 1,153,090

（昨年度ユーザー数 1,099,680、昨年度比：104.86%）

- ・閲覧数 3,236,291

（昨年度閲覧数：3,092,746、昨年度比：104.64%）

②特集記事作成・更新

③イベントカレンダー作成・更新

④サイクルツーリズムWEBページ「SCC」（佐賀サイクリングクラブ）構築

- ・県内のサイクリングのルート（4コース）と合わせ、周辺の観光スポット等の紹介ページ作成
- ・サイクルラックMAPの作成
- ・県内のレンタルサイクル情報の作成
- ・イメージ動画や画像の撮影

⑤SNSを使った情報発信の強化（Facebook、Twitter、Instagram）

（2）マスコミ活用PR事業

首都圏、関西地方及び県内、九州圏内のメディア（テレビ、ラジオ、旅行情報誌等）やWEBや動画、SNSへの露出を通じて、本県の観光資源のPRを行った。

①ペイドパブリシティ

- ・佐賀県楠風会会員名簿（8月1日発行）
- ・ながさきプレス（9月1日発刊9月号）
- ・公明新聞（10月16日発行）
- ・佐賀新聞新年名刺広告（1月3日朝刊）
- ・サイクルツーリズムWEBページ「SCC」（サガサイクリングクラブ）構築に

伴う情報発信

糸島案内本2021-2022（3月31日発売）にサイクリングコースと
周辺観光スポットの取材記事掲載（4P）

WEBサイトウォーカープラスにて記事掲載（3月31日～）

WEBサイトアスキーJPにて記事掲載（3月31日～）

②パブリシティ

新聞、本・雑誌、テレビ、ラジオ及びWEB、動画、SNS等

【新聞、本・雑誌】

- ・西日本新聞「寄り道逸品」（4月1日、9月16日、11月11日発行）
- ・西日本新聞朝刊 別冊九州の「新しい旅」ガイドブック（秋号・冬号・春号）
- ・ぐらんざ イベント情報（毎月）
- ・月刊九州王国 イベント情報（毎月）
- ・エムディエヌコーポレーション 「ニッポン名城紀行」（6月5日発刊）
- ・全音楽譜出版社 「都道府県別 ご当地ソング大百科」（7月15日発刊）
- ・成美堂出版 「全部わかる神社ガイド」（9月29日発刊）
- ・文藝春秋JR九州クルーズトレイン「ななつ星」7周年記念ビジュアルライズ冊子
（10月6日発刊）
- ・月刊九州王国（10月15日発刊 11月号）
- ・九州山口 旅の本「Leak」
（10月20日発刊 11・12月号、12月20日発刊 1・2月号）
- ・昭文社 九州感動の絶景（10月22日発刊）
- ・学研プラス 都道府県クイズ図鑑（12月3日発刊）
- ・佐賀県出身人気声優 古賀葵さん写真集（2月14日発刊）
- ・九州カード情報誌「nd」 おうちで春旅気分～佐賀県編～3月号（2月発刊）
- ・るるぶ ドライブ九州ベストコース（3月1日発刊）
- ・主婦と生活社 akinoichigo の日本全国! ご当地キャラ弁47（3月5日発刊）
- ・旅の手帖4月号「おいしいプレゼント」佐賀県編（3月10日発刊）
- ・一個人増刊 「地名の謎」（3月15日発刊）
- ・中央公論新社 日本三百名城（3月25日発刊）

【テレビ】

- ・NHK佐賀「ひるまえ情報便」（5月11日放送）
- ・BS12「久住昌之のニッポン箸休め散歩」（5月23日放送）

- ・BSフジ「ハートビートボート」(7月12日放送)
- ・TVQ テレビ大阪「和風総本家」(8月9日放送)
- ・関西テレビ「よ〜いどん」日帰りツアー(8月25日放送)
- ・テレビ東京「ハーフタイムツアーズ」(9月12日放送)
- ・フジテレビ「今夜はナゾトレ」(10月13日放送)
- ・FBSめんたいワイドコーナー「お湯TUBE」(10月22日放送)
- ・北海道テレビ放送「イチオシ！」(11月5日放送)
- ・NHK あさいち「シェア旅」(11月12日放送)
- ・フジテレビ「99人の壁」(11月14日放送、1月16日放送)
- ・BS朝日「極上空間」(1月2日放送)
- ・毎日放送「プレバト！！」(2月18日放送)
- ・日本テレビ『ZIP!』ニュースコーナー「NEWS 7」(3月3日放送)

【ラジオ】

- ・全国FM放送『キリン一番搾り 全国パーソナリティ「これが私の一番おいしい！」リレー』15:50~15:55
佐賀県紹介 ふなんこぐい、エツの南蛮漬け
- ・NBCラジオ「NBC Lスタチャージ」(4月17日、5月29日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、1月22日、2月19日、3月19日放送)

【WEB、動画、SNS等】

- ・キュレーションメディア「RETRIP」(5月4日、7月13日、8月24日、10月14日配信)
- ・WEBメディア OZmail 佐賀県観光ページ(9月3日配信)
- ・WEBマガジン「TABIJINE」～人生に旅心を～
佐賀県のパワースポット3選記事(11月23日公開)
- ・WEBマガジン パナソニック『ナビcafe』スクリーン名場面 ロケ地ガイド
佐賀県～「第42作 男はつらいよ ぼくの伯父さん」(1月公開)
- ・WEBマガジン『月刊旅色』4月号「伊万里・有田」特集記事(3月25日公開)
- ・九州ロゴマークPR動画(1月21日公開)
- ・ぼすくまの日本一周！お手紙リレー大作戦
聖火リレールートの佐賀の見どころスポットを壺侍とぼすくまが紹介
(3月3日公開)

③おうちで佐賀じかん事業

新型コロナウイルス感染症拡大による観光需要が落ち込む中、WEBやSNS上でのイベントを通して、自宅で楽しめる佐賀の応援セットをお届けし、コロナ禍からの国内市場の回復に向けて、佐賀の楽しみ方や情報発信を行うなど新たな観光の提案と環境づくりを行った。

- ・第一弾 5月8日～5月31日 応募者数(2,557件)
- ・第二弾 7月23日～8月10日 応募者数(2,427件)
- ・第三弾 10月1日～10月25日 応募者数(1,863件)

④プレスリリース配信サービス

- ・P R T I M E Sによる配信(30本配信)

⑤首都圏におけるPR

- ・J T B旅カード月刊会員誌「T r a v e l & L i f e」
(10月1日発刊10・11月号)
- ・月刊「旅行読売」(10月28日発刊12月号)
- ・「B i k e J I N」WEB記事広告(1月配信)
- ・「るるぶ&m o r e」を活用したWEBプロモーション(1月～3月配信)

⑥関西・中京におけるPR

- ・シティリビング「旅シティ企画」
大阪、神戸版(9月25日発刊、2月26日発刊)、
京都版(9月25日発刊、2月26日発刊)、
名古屋版(9月25日発刊、2月26日発刊)
- ・情報誌「M a m a T a b i」(12月1日発刊12月号)

(3) イベント活用PR事業

新型コロナウイルス感染症防止等の安全対策を講じ、県外で開催される様々なイベント等の機会を活用し、「OPEN-AIR 佐賀」などの感染症拡大防止に配慮した新しいスタイルの観光情報の発信と観光素材のPRを行うことで、国内での知名度向上を図った。

①JR博多駅ジャックプロモーション

期 間 10月26日～11月1日

内 容 ゾンビランドサガスタンプラリーのPR

場 所 J R博多駅構内(大型ビジョン1基、デジタルサイネージ78面他)

九州内主要の9駅（デジタルサイネージ16面）

視聴数 73,835人、通行者 377,467人（JR博多駅検索）

アクセス 3,134件

② ツーリズム EXPO ジャパン 2020 沖縄（九州観光推進機構と共同事業）

期間 10月29日～11月1日

会場 沖縄県宜野湾市 沖縄コンベンションセンター及び周辺施設

入場者 24,080人

③ SとN連携関西圏プロモーション事業

期間 2月20日～3月21日

会場 京都岡崎蔦屋書店及び京都モダンテラス

内容 2022年秋の佐賀・長崎DCを見据え、佐賀の情報発信及び将来の観光につながるイメージ定着のためのプロモーション

来場者 108,906人

SNS・HPのPV数 13,232人

(4) 観光宣伝ツール作成事業

県内外で本県の観光資源をわかりやすく伝えるとともに、本県への宿泊旅行の動機付けと本県及び本県観光地のイメージアップのための宣伝ツールとして、観光パンフレット等を作成した。

- ・「虹色佐賀の観光地図」修正増刷
- ・フォトブック「ひみつの佐賀ジェニック」四季号（修正増刷）
- ・「さがいこ」（修正増刷）
- ・「ほとめき佐賀ぶらり」（修正増刷）
- ・「さがんまるしえめぐり」（新規追加、修正増刷）
- ・「佐賀県観光ポスター」9種類（増刷）
- ・鳥栖プレミアムアウトレット内デジタルサイネージ設置

(5) 観光情報センター活動事業

首都圏、関西及び中京の大都市圏において、県内の観光情報を発信し、観光客の誘致促進を図った。

- ・Jリーグ サガン鳥栖 VS ガンバ大阪（11月29日）観光宣伝事業
- ・Vリーグ 久光製薬スプリングス VS 日立リヴァーレ VS トヨタ車体クイン

シーズ (1月30日～31日) 観光宣伝事業

(6) 九州域内対策事業

TVアニメ「ゾンビランドサガ」とタイアップし、コロナ禍での新しいイベントスタイルとして、スマートフォンを活用したデジタル方式の『「佐賀県×ゾンビランドサガ」デジタルスタンプラリーキャンペーン』を実施した。

期 間 10月30日～1月31日

対象施設 191か所

参加者数 8,459人

総訪問回数 33,451回

2 磨き上げ事業

(1) 観光地域づくり推進事業

県内各地域の観光関係者及びその他観光地域づくりの担い手となりうる者の人材育成を通じて、地域が主体となった観光地域づくりの必要性について広く周知するとともに、地域の課題解決や将来のビジョンについて実証を行うことで、地域の自発的な観光振興に向けた取組みに対する支援を行った。

①「地域の担い手創生塾」の開催

DMO先進地である宮城県気仙沼市から、観光地域づくりに実際に携わった担当者等を講師として招き、講義及びワークショップを行うとともに、コーディネーターによる支援、個別フォローや実証事業を通じて、観光地域づくりに向けた体制支援を行った。

・創生塾

期 日 8月24日、8月25日、9月3日、9月4日

内 容 講義、ワークショップ

対 象 9市町 29団体 42人

佐賀市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、吉野ヶ里町、上峰町、有田町、太良町

・地域づくり支援

期 間 6月17日～3月22日

内 容 コーディネーターによる支援、個別フォロー

対 象 佐賀市、唐津市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、吉野ヶ里町、

上峰町、基山町、有田町、白石町、太良町（令和元年度からの継続）
実績 計 107 回の個別フォローを行い、多様な関係者の合意を得ながら行う観光地域づくりへの取組を推進した。

3 期間限定キャンペーン事業

(1) 各種タイアップ事業

J R 西日本ほか各種交通事業者等との連携により、関西方面をメインターゲットとしたキャンペーンを行い、本県の観光地、観光施設や宿泊施設への誘客拡大と県内周遊観光の促進を図った。

①プロモーション活動

- ・専用パンフレット「西N a v i」掲載（40 万部発行／7月号・3月号）
- ・TV番組「クチコミ新発見！旅ぷら」放送（11月1日放送）
- ・J R大阪駅、新大阪駅構内デジタルサイネージ放映（11月16日～12月31日）
- ・J R大阪駅、岡山駅、広島駅デジタルサイネージ（3月1日～3月31日）

②個人型商品の造成

- ・リメンバー九州商品「旅咲ガール」造成（J T B、日本旅行、近畿日本ツーリスト等）

③団体型商品の造成

- ・「リメンバー九州キャンペーン」商品造成タイアップ（阪急交通社等）

④佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン関連事業

- ・観光コンテンツ造成、観光素材データ構築及びD C 推進協議会との連携
2022 秋開催の佐賀・長崎D C に向けた団体向けの体験型観光コンテンツの造成を行った。（新規素材造成数 20 件 他、観光素材の掘起し 73 件）

4 国内観光客確保対策事業

(1) 旅行商品造成強化事業

例年、本事業で実施していた首都圏等での旅行会社担当者向け説明会・商談会、本県に旅行会社担当者を招聘する現地研修会については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて中止とした。一方で、9月以降の旅行需要が徐々に回復する中、国内旅行会社とのタイアップによる誘客を積極的に実施した。

- ・旅行商品等造成企画協賛金「アドバルーンU P 60・α」（広告協賛）

申請数 12 社 12 事業所

- ・修学旅行誘致支援事業助成金

申請数 5社 6事業所

- ・V I S I T佐賀県の制作運営

佐賀県の着地型旅行商品の情報発信及び販売促進

利用数 811名

(2) 観光マーケティング対策事業

本県への観光客の誘致促進を図るため、九州観光推進機構が行う観光素材説明会等（WEB商談会）や、ツーリズム EXPO ジャパン 2020 特別展・TEJ 東京商談会（WEB商談会）に参加した。

5 韓国観光客誘致対策事業

本県への韓国人観光客の誘客宣伝を図るため、韓国の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への営業やファムトリップを通じて、情報収集と企画提案を行うとともに、県内の観光情報をタイムリーに発信するため、SNSの活用やハングル版ホームページの運営を行った。

(1) エージェント対策事業

①旅行会社等訪問

- ・福岡市（6月26日）
- ・大阪市（9月17日～18日）
- ・福岡市（9月25日）
- ・福岡市（10月30日）
- ・福岡市（12月11日）

②メディア・旅行会社等の招請

- ・韓国「MODETOUR JAPAN 九州支店」の2人招請（9月10日～11日）
視察先 佐賀市
- ・韓国旅行会社「HANATOUR JAPAN」の5人招請（11月24日～25日）
視察先 嬉野市、武雄市、吉野ヶ里町
- ・韓国旅行会社「くるくるバス」の1人招請（11月26日～27日）
視察先 有田町、嬉野市、武雄市

③商品造成タイアップ

- ・MODE TOUR（旅行会社）
カレンダー製作プロモーション 1回
- ・HANS TRAVEL（ランド社）
YouTube 広告プロモーション 1回

④韓国内動向及び旅行業界におけるリサーチ情報収集

韓国内動向（経済、政治、トレンド等）や航空会社、旅行会社に対しリサーチ情報の収集を行った。（5月～7月、計6回）

⑤韓国市場向け、九州観光オンライン説明会・商談会（九州観光推進機構主催）

- 開催日 1月27日
- 場 所 佐賀県庁会議室（オンライン形式）
- 参加者数 韓国側 旅行会社等 20社
九州側 各自治体等 38団体

（2）現地プロモーション事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、全て中止となった。

（3）情報発信事業

①WEB活用PR

- ・ハングル版ホームページの維持管理
ホームページ上のイベント
Facebook、Instagram との連動による情報発信等

6 中国観光客誘致対策事業

本県への中国人観光客の誘客宣伝を図るため、中国の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への営業を通じて、情報収集と企画提案を行うとともに、県内の観光情報をタイムリーに発信するため、SNSの活用や動画配信によるオンラインツアー等新しい旅行商品の開発と中国語版ホームページの運営を行った。

（1）エージェント対策事業

①セールスプロモーション

- ・福岡市（4月6日）
- ・福岡市（4月7日）
- ・福岡市（6月4日）
- ・東京都（11月18日）

②タイアップ

- ・“代你游” オンラインツアー事業

県内主要観光地で中国現地旅行関係者へのライブ配信

配信期日 7月19日、7月26日、8月2日、8月13日、10月14日
10月28日、11月24日、11月30日、12月9日

視聴者数 379,371人（累計個人視聴）

定期視聴 38社（現地旅行社）

動画配信 アプリ WeChat Tiktok、

サイト 馬蜂窩（マーフォンウォ）人気観光ライブ放送ランキング1位
ブログ Sina 微博（シンランウェイボー）

取材箇所 佐賀市、唐津市、武雄市、嬉野市、鹿島市、伊万里市

③中国におけるオンライン旅行業市場調査

- ・SNSなどを活用した個人旅行者向けの訪日旅行意識調査（370人）
- ・九州への送客実績のある主要旅行会社向けアンケート実施（旅行会社20社）
- ・九州路線を有する航空会社各社向けアンケート実施（航空会社4社）

④観光商談会（東南アジア・欧州事業と併用）

- ・九州インバウンド促進商談会への参加（九州観光推進機構主催）

期 間 11月4日、5日、6日、9日

場 所 佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀

（Veerty オンライン会議プラットフォーム）

参加者数 ランド会社等 48社、佐賀県側参加 8団体

- ・「ツーリズム EXPO ジャパン TEJ 東京商談会」オンラインでの参加
令和3年1月6日（水）から令和3年1月7日（木）まで
旅行会社21社と商談

⑤観光説明会

- ・中国現地旅行会社向けオンラインセミナーへの参加（福岡国際空港主催）
- 期 間 3月26日
- 開催方法 Tencent Meeting(中国の無料オンライン会議プラットフォーム)
- 参加者数
- ・100人以上の中国沿岸部都市旅行会社関係者
 - ・OTA関係者 シートリップ
 - ・熊本県、長崎県、佐賀県観光連盟

⑥香港向けプロモーション

- ・佐賀県観光情報収集及び発信
- ・Facebook バナー更新 年4回
- ・Facebook キャンペーンの実施

ア 佐賀県内風景又はイベントの写真で場所当てクイズ

応募期間：9月4日～15日

リーチ：9,229

リアクション数：216回

コメント数：61件

シェア数：24回

イ 佐賀県での思い出写真コンテスト

応募期間：9月25日～10月8日

リーチ：11,414

リアクション数：316回

写真投稿数：58名

シェア数：48回

ウ 壺侍・壺にゃんて行く佐賀県内旅行プラン募集

応募期間：2月26日～3月11日

リーチ：20,838

リアクション数：204回

コメント数：34件

シェア数：49回

(2) 現地プロモーション事業

中国人観光客の誘致を促進するため、オンラインで開催される旅行博等において、中国人観光客に対して本県の観光情報等を発信した。なお、オンライン旅行博の開催につき、旅行会社との共同ブースにより、佐賀県温泉旅館割引キャンペーンを実施した。

①九州オンライン旅行博への佐賀県ブース出展

中国人旅行者が日本へ渡航ができない中、オンライン旅行博の参加により、中国人旅行者に本県観光の認知度向上及び新型コロナウイルス感染症収束後の中国人旅行者の誘客促進を図った。

期 間	12月23日～29日
場 所	SinaWeibo(ウェイボー)
実施内容	九州オンライン旅行博佐賀県&上海春秋国際旅行社共同ブース 佐賀県内宿泊施設先行予約割引キャンペーン
参加者数	BtoB 訪日旅行会社250社へ配信 BtoC 佐賀県ブースPV数：159,749 佐賀県動画PV数：571,749 佐賀県ライブ配信視聴者数：173.4万人 佐賀県Weibo公式アカウントフォロワー：6135名増加
対象施設	佐賀市：川上峡温泉 ホテル龍登園。嬉野市：和多屋別荘。

(3) 情報発信事業

①WEB活用PR

『佐賀ー純静日本』サイトの更新、運営及び管理

・管理運営

サーバ管理、ドメイン管理、DNSチューニング、IDC検査対応

・内容更新

情報収集、訪問取材とコンテンツ更新

・微博（中国最大のSNS）更新

微博とのサイト連動と情報発信及びファンへのフォロー

- ・「行楽」公式微博・微信と連動

「行楽」公式微博・微信と連動した中国富裕層を対象にした情報発信

②佐賀県中国語版観光地図の作成

個人旅行者向け及び旅行会社関係者向けに、本県の観光情報の拡散による認知度向上を図るため中国語（簡体字）版佐賀県観光マップを作成した。

（４）複合メディアによるプロモーション事業

①佐賀県公式 Wechat の管理・運営

- ・公式 WeChat アカウントの管理及び運営
- ・WeChat 記事掲載
- ・SNS キャンペーンの実施
- ・ファンへのフォロー、管理及び運営
- ・他のプラットフォームへの拡散

7 台湾観光客誘致対策事業

本県への台湾人観光客の誘客宣伝を図るため、台湾の旅行会社、関係機関や国内のランド社等への営業を通じて、情報収集と企画提案を行うとともに、県内の観光情報をタイムリーに発信するため、SNSの活用や繁体字版ホームページの運営を行った。

（１）エージェント対策事業

①セールスプロモーション

台湾の航空会社、旅行会社及び国内のランド社等からの問い合わせに対応し、佐賀県内の最新の情報等を提供した。

②現地スタッフ配置

台湾における本県の各種観光誘客事業を効率的に実施するために、現地スタッフを配置し、プロモーション等を実施した。

- ・台湾旅行会社へのセールス等

4月 13社

5月以降新型コロナウイルス感染症流行のため毎月の定期的なエージェント訪問は中止

- ・台湾国内動向及び旅行業界情報収集
8月まで2か月1回旅行市場状況報告書提出
8月以降毎月報告書提出
- ・台湾現地メディアとのオンライン交流会
開催日：12月14日
開催場所：台北アンバサダーホテル 2階 長熙春
出席者：メディア関係 15社 15名
- ・オンラインフォトコンテスト開催
募集期間：1月1日～1月24日
入選作品公開日：1月27日
人気投票期間：1月27日～3月5日
応募者数：51名
- ・フォトコンテスト表彰式及び展覧会を開催
開催場所：LOUISA COFFEE 3階（民権西直営店）
表彰式：3月6日
展覧会：3月7日～11日

（2）現地プロモーション事業

①イベント出展等

九州観光推進機構が開催するセミナー等に佐賀県の観光パンフレット及び動画を提供し、参加者に対して県内の観光情報や魅力を発信した。

（3）情報発信事業

①WEB活用PR

- ・元気佐賀ホームページによる情報発信
HP「あそぼーさが」と連動し、佐賀の最新情報及び写真を掲載した。
- ・Facebookによる情報発信
HP「元気佐賀」と連動し、佐賀の最新情報を発信
県内観光地等で動画を撮影し、Facebookにおいて配信した。

②パンフレットの更新及び作成

- ・台湾人FIT観光客向け佐賀県観光ガイドブック 5,000部

(4) 複合メディアによるプロモーション事業

①日本観光情報サイト「樂吃購！日本」のユーザーに対するアンケート調査

- ・アンケート実施期間：1月18日～2月17日
- ・回答数：2,050件

8 東南アジア観光客誘致対策事業

アフターコロナにおいて、タイ及びその他東南アジア諸国から本県への観光客の誘致促進を図るため、日本政府観光局（JNTO）や九州観光推進機構が行う説明会等へ参加するとともに、関係機関及び国内のランド社等へ佐賀県内の最佐賀県の情報等を提供した。

①セールスプロモーション

旅行会社等訪問

- ・10月28日～31日（ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄での商談）

②タイ・シンガポールにおけるオンライン旅行業市場調査

- ・タイ（航空会社3社、旅行会社9社）、シンガポール（航空会社1社、旅行会社8社）

③観光商談会

- ・九州インバウンド促進商談会への参加（九州観光推進機構主催）

期 間 11月4日、5日、6日、9日

場 所 佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀（Veerty オンライン）

参加者数 ランド社等 48社、佐賀県側参加 8団体

④「ツーリズム EXPO ジャパン TEJ 東京商談会」オンラインでの参加

1月6日～7日

旅行会社21社と商談

⑤マレーシア市場オンラインセミナーへの参加（AISC Japan 主催）

期 間 3月27日

場 所 オンライン Microsoft Teams

参加旅行会社 42社、日本側参加団体 20社

⑥ファムトリップ

- ・東南アジア市場ランド社「Cherry Tomato」の1人招請（10月4日～7日）
視察先 佐賀市、唐津市、武雄市、嬉野市、鹿島市、伊万里市等

- ・東南アジア市場ランド社「株式会社ビーエーアル、株式会社トライアングル」の
2社2人招請（11月12日～13日）
視察先 嬉野市、武雄市

（2）現地プロモーション事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべて中止となった。

（3）情報発信事業

①ポータルサイト「Trip to Saga」ウェブサイトによる情報発信

- ・トップページ（メインビジュアルの配信）
- ・四季ページ変更（年4回）
- ・緊急情報（突発的な災害、感染症流行等の発生）告知（随時）

②Facebook

- ・タイ国現地事務局の設置
- ・緊急情報告知（随時）・投稿、翻訳等（週2回程度）
- ・記事返信（随時）
- ・県内観光素材取材（随時）の運営

9 欧州地域観光客誘致対策事業

本県への観光客の誘致促進を図るため、ランド会社及び九州観光推進機構が主催する説明会等へ参加するとともに、航空会社及び旅行会社、関係機関等への営業などを通じて、県内の観光情報提供し、アフターコロナにおける本県をコースに組み込んだ旅行商品の企画造成を促進した。

（1）エージェント対策事業

①セールスプロモーション

- ・福岡市（9月2日）
- ・福岡市（11月24日）
- ・福岡市（12月15日）
- ・福岡市（1月15日）
- ・福岡市（3月17日）

②オーストラリア オンライン商談会（株式会社フリープラス主催）

- ・7月21日 旅行会社及びメディア計24社参加

③欧米豪向けコンテンツの情報共有勉強会への参加

期 間 12月2日～4日

場 所 長崎県北松浦郡小値賀町（五島列島）

視察参加団体：九州観光推進機構、福岡県観光連盟、長崎県観光連盟、ツーリズム大分、鹿児島県観光連盟

④九州観光推進機構複数県連携事業「英国オンラインプロモーション」の実施

英国旅行会及び商品造成のキーパーソン向けにウェビナーを開し、アフターコロナにおける商品造成と本県への送客に繋げるためのプロモーションを実施した。

実施日 3月3日

参加旅行会社 38社、 連携県 福岡県、長崎県

(2) 現地プロモーション事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべて中止となった。

(3) 情報発信事業

①メディア招請

本県への認知の促進を図るため、欧州向け取材記事や動画を作成し、主にオンラインを利用し、本県の観光情報の発信を行った。

②WEB活用PR

- ・英語ポータルサイト「Saga Trip Genius」の運営
- ・英語版Instagramの運営
- ・英語版Facebookの運営

③ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンへの広告掲載

部 数 300,000部（欧米豪及びその他英語圏諸国での販売）

仕 様 カラー、1ページ

④「英語圏からの在日外国人向け情報発信プロモーション」の実施

媒 体 Kyushu Weekender Vol. 3への記事掲載（表紙＋4ページ）

佐賀県抜刷り版8ページ 1,000部発行

(4) 商品開発事業

①商品開発事業

主に外国人向けの体験型商品の開発促進と主にSNSやWEBでの情報発信を行うため、「Odyssey Japan」へのコンテンツ掲載をはじめ、着地型商品の動画を

作成しANAグループと連携したプロモーション等を行った。

10 受入環境整備事業

(1) 受入環境整備事業

①観光客受入環境整備支援事業

観光施設や宿泊施設などに対し、高齢者、障がい者及び外国人へのサービスを充実させるため、バリアフリー改修工事、外国語（特に英語、ハングル、中国語繁体字、簡体字）での案内表示、HPでの案内、Wi-Fi 設置等を行う観光事業者に対し補助金を交付し、観光客受入環境整備の促進を図った。

- ・補助金交付

館内案内、ホームページ等の多言語化 2 事業者

Wi-Fi 設置 1 事業者

バリアフリー化 2 事業者

- ・バリアフリー観光情報のウェブページ作成

佐賀嬉野バリアフリーツアーセンターに委託（アクセス数：2,517 回）

②多言語メニュー作成支援事業

外国人観光客が個人で周遊できる観光地とするため、飲食店のメニューを英語、韓国語、中国語で作成し提供した。（メニュー作成 40 件）

③観光案内所における「窓口職員スキルアップ研修」の実施

観光案内所において、多様化する観光客のニーズに的確に対応するため、県内の観光案内所窓口職員に対し、スキル向上や案内所同士の連携を目的とした研修を実施した。

- ・講義、ワークショップ

実施日 6 月 11 日

場 所 佐賀市 SAGA CHIKA（佐賀県庁新館 地下）

講 師 （一社）別府市産業連携・協働プラットフォーム B-bizLINK 稲積京子氏

参加者 各市町観光案内所の窓口職員等 27 人

- ・実地研修

実施日 10 月 8 日

場 所 佐賀市 SAGAMADO

講 師 （一社）別府市産業連携・協働プラットフォーム B-bizLINK 稲積京子氏

参加者 SAGAMADO 観光コンシェルジュ 3 人

④コンベンション施設情報のウェブページ作成

コンベンションの誘致促進のため、県内のコンベンション施設の情報をまとめ、連盟のホームページ上に掲載した。(閲覧数：1,372件)

⑤食の多様性に係る調査(多言語メニュー作成支援事業のアンケート・聞き取り調査)

文化、食習慣、宗教等による食に対する禁忌についての理解を深め、誰もが安心して食を楽しめる観光地とするための整備の一環として、調査を行った。

⑥九州佐賀国際空港観光情報スペースデザイン

拡張工事中の九州佐賀国際空港ターミナルビル内に、観光情報を発信するスペースを設置するためのデザイン・設計業務の委託。

⑦おもてなし向上

- ・佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会の運営

佐賀県観光ボランティアガイド連絡協議会の加入の20団体のうち19団体(1団体活動休止中)に、新型コロナウイルス感染症予防対策物品の提供を行った。

⑧観光客等サポートサービス事業

外国人観光客に対し言語コミュニケーションの問題により、円滑な旅行が困難な外国人観光客等をサポートするため、通訳サービスが可能なコールセンターを運営するとともに、目的地や店舗情報などを外国語で検索ができる観光アプリサービスを提供した。

- ・観光アプリ、多言語コールセンター

観光アプリダウンロード数 795件

コンテンツアクセス数 8,131件

多言語コールセンター利用数 108件

- ・九州佐賀国際空港での広告(動画・顔はめパネル設置)

⑨久光製薬スプリングスとの連携協定

- ・Vリーグ 佐賀大会 久光製薬スプリングス イベント

期 日 10月17日、10月18日、12月5日、12月6日

内 容 壺侍、県内市町のゆるキャラ(各日5体) イベント参加

⑩佐賀県観光PRキャラクター「壺侍」を活用した広報活動

- ・イベント参加による佐賀県PR

JR九州の豪華列車「或る列車」歓迎イベント(小城駅) 11月1日、11月3日
県庁展望ホールプロジェクションマッピング「星空の庭園」来場者5,000人達成
記念式典 11月5日

- ・ノベルティグッズによる佐賀県PR
壺侍・壺にゃんマスコットストラップ、ぬいぐるみ、オリジナルマスク、エコバッグ、メモ帳、ポーチ、有田焼グッズ、紙袋、クリアファイル、フリクションペン

⑪国際会議等開催経費補助

県内で開催される国際会議等のコンベンション開催経費等の一部を補助することにより、コンベンションの誘致を行った。(補助件数：1件)

⑫新型コロナウイルス感染症対策ピクトグラム制作

観光関係施設における感染症予防対策の見える化を促進することにより、営業活動を支援するため、専用ピクトグラムを制作した。(閲覧数：5,979件)

(2)おもてなし環境充実事業

県内への観光客誘致を図るため、佐賀空港発着便を利用し旅行を主催する旅行社等に対し、補助金を交付した。

1 1 新型コロナ緊急需要対策事業

(1) 魅力再発見キャンペーン事業

① 佐賀支え愛宿泊キャンペーン第1弾

- ・リアルエージェント (JTB・日本旅行・第一観光)

内 容 県内宿泊に対して、食事のアップグレードや宿泊料の割引で利用できるクーポン付き宿泊キャンペーン

対 象 者 九州各県 (沖縄県を除く。)、県内在住者

対象期間 7月6日～12月31日宿泊分

宿泊者数 JTB 3,090人泊

日本旅行 2,880人泊

第一観光 4,023人泊

- ・OTA (じゃらんネット・楽天トラベル)

内 容 県内宿泊に対して、割引クーポンを発行する宿泊キャンペーン

対 象 者 九州各県 (沖縄県を除く。)、県内在住者

対象期間 7月6日～9月30日宿泊分

宿泊者数 じゃらんネット 7,802人泊

楽天トラベル 8,424人泊

②佐賀支え愛宿泊キャンペーン第2弾

- ・リアルエージェント（JTB・日本旅行・第一観光）

内 容 県内宿泊商品を割引販売する宿泊キャンペーン

対 象 者 九州各県（沖縄県を除く。）、県内在住者

対象期間 10月22日～12月31日宿泊分（土曜日宿泊を除く。）

宿泊者数 JTB 1,938人泊

日本旅行 2,078人泊

第一観光 2,025人泊

- ・OTA（じゃらんネット・楽天トラベル）

内 容 県内宿泊に対して、割引クーポンを発行する宿泊キャンペーン

対 象 者 九州各県（沖縄県を除く。）、県内在住者

対象期間 10月22日～12月31日宿泊分（土曜日宿泊を除く。）

宿泊者数 じゃらんネット 16,189人泊

楽天トラベル 18,495人泊

③佐賀支え愛宿泊キャンペーン第2弾延長

- ・リアルエージェント（JTB・日本旅行・第一観光）

内 容 県内宿泊商品を割引販売する宿泊キャンペーン

対 象 者 県内在住者

対象期間 2月15日～3月30日宿泊分

宿泊者数 JTB 976人泊

日本旅行 1,021人泊

第一観光 1,035人泊

- ・OTA（じゃらんネット・楽天トラベル）

内 容 県内宿泊に対して、割引クーポンを発行する宿泊キャンペーン

対 象 者 九州各県（沖縄県を除く。）、県内在住者

対象期間 2月15日～3月30日宿泊分

宿泊者数 じゃらんネット 5,391人泊

楽天トラベル 6,734人泊

④令和2年度佐賀新観光スタイル（オール佐賀県内周遊キャンペーン）事業

内 容 県内の旅行会社による佐賀県民を対象とした日帰りや宿泊など旅行商品の造成支援

対象者 県内の第2種・第3種を有する旅行会社（37 営業所）

対象期間 7月1日から12月25日

宿泊者数 1,104人

日帰者数 1,475人

⑤佐賀支え愛平日宿泊運動「佐賀支え愛ギフトプレゼントキャンペーン」

対象期間中の平日に、佐賀県内各旅館組合、各市町観光協会等に属する宿泊施設に宿泊された佐賀県及び九州各県在住者を対象に応募用紙を配布し、抽選で佐賀県産品をプレゼントすることで宿泊促進を図った。

対象期間 8月6日～10月5日

（月曜日から木曜日まで。ただし祝祭日を除く。）

応募総数 8,038通

当選者数 6,537人

告知 Fit ECRU、MOTEMOTE さが、ながさきプレス等メディア露出

⑥はがきであてよう！！佐賀支え愛宿泊キャンペーン

九州各県（沖縄県を除く。）在住者に往復はがきで宿泊割引クーポンに応募いただき、応募者の中から抽選で対象期間中の日曜日から金曜日（※祝祭日含む。）に県内の対象宿泊施設で利用可能な宿泊クーポンを5,000枚プレゼントした。

応募期間 10月22日～10月28日

対象期間 11月9日～12月31日（土曜は対象外）

応募総数 9,129通

当選者数 5,000人

利用枚数 2,653枚

⑦「オープンエアー割引キャンペーン」

屋外型観光施設の利用に対して割引販売や利用助成等を実施した。

- ・WEBサイトにおける屋外型有償施設割引

割引金額 1人当たり利用料金の半額（最大2,000円）

利用期間 「じゃらん」 11月2日～2月28日

「VISIT 佐賀県」10月22日～2月28日

利用人数 1,623人（じゃらん）

811人（VISIT 佐賀県）

- ・佐賀県屋外型観光施設利用助成金

対 象 旅行会社 16社 20事業所
助成金額 1人当たり 2,000円
利用期間 10月22日～2月28日
利用人数 4,476人

⑧令和2年度佐賀県地域周遊ツアー商品造成支援助成金

県内の観光協会等が、地域の観光施設等と連携して、県内各エリアでの観光客の滞在時間の拡大や地域の魅力向上に資するため、宿泊施設が立地しているエリアを起点とした周遊ツアー商品の造成に対し支援した。

実施期間 11月1日～2月26日

集客規模 548人

支援団体 武雄市観光協会

唐津観光協会

佐賀県シュガーロード観光誘客チーム

(佐賀市観光協会、小城市観光協会、嬉野温泉観光協会)

肥前路南西部広域観光協議会

(太良町観光協会、鹿島市観光協会、嬉野温泉観光協会)

株式会社有田まちづくり公社

⑨令和2年度佐賀県地域周遊ツアー造成支援助成金(夜間コンテンツ制作)

県内の観光協会等が、地域の観光施設、祭り等の地域資源と連携して、宿泊地での滞在時間拡大や地域の魅力向上に資する夜間コンテンツを創出する取組を支援した。

・佐賀市観光協会

空間音響システム SSMR を利用したナイトタイム街歩きコンテンツ開発

・嬉野温泉観光協会

第21回うれしのあったかまつり

⑩令和2年度佐賀県地域周遊ツアー商品造成支援事業(誘客促進ツール作成)

佐賀県が保有する魅力的な観光資源を集約した情報ツールとして観光パンフレットを作成し、県内宿泊施設・観光関連施設等に設置および連盟HP内にてデジタルパンフを配布するとともに、観光マーケティングセミナーを開催した。

・観光マーケティングセミナー(オンライン及びオフラインでの開催)

期 日 2月18日

場 所 佐賀市エスプラッツホール

参加者 30 施設

⑩国内旅行会社とのタイアップ

県内外旅行会社とのタイアップによる誘客を実施した。

- ・団体送客協賛金「スパイラルUP200」

期 間 7月15日～12月31日

事業者 13社 20事業所

実 績 宿泊 5,550名 日帰り 7,916名

期 間 11月1日～2月28日

事業者 9社 11事業所

実 績 宿泊 1,674名 日帰り 5,771名

- ・福利厚生倶楽部「リロクラブ」(佐賀県宿泊プラン販売)

会員数 996,674人

販売期間 6月5日～1月25日

宿泊者数 1,000人泊

(2) 新スタイル開発事業

①お届け佐賀観光BOX事業

「旅を自宅に」をキャッチコピーに、選べる県産品とオンライン体験をパッケージにした、自宅に居ながら佐賀を体感できる新しい観光スタイルの商品「SAGA TRIP PACK」を開発し、販売促進を通して、新しい観光スタイルの提案と本県のPRを行った。

- ・商品開発

ア 有明海の恵みをいただく「佐賀海苔おむすび」セット

イ 嬉野茶と小城羊羹3種の味比べセット

ウ 産地の技術を体感する「JICON」菊皿2枚組

エ 熱気を味わう「唐津くんち」曳山カップ

オ 川島豆腐店のこだわり「豆乳鍋」セット

カ 佐賀に伝わる縁起物「尾崎人形」

キ 佐賀県「しろいし牛」のおまかせ焼肉セット

ク 山田酒店 店主 厳選「佐賀の酒」セット

- ・取扱店舗

D&DEPARTMENT TOKYO／東京都他全国7地区（10月22日～）

佐賀玉屋カタログ販売（10月22日～12月21日）

佐賀玉屋店頭販売（11月26日～12月21日）

大丸福岡天神店（11月4日～17日）

大丸梅田店（11月18日～12月1日）

松坂屋名古屋店（1月6日～12日、1月27日～2月2日）

大丸東京店（2月15日～28日）

- ・WEB販売

SAGA TRIP PACK 特設サイト（D&DEPARTMENT ウェブページ内）

Yahoo! ショッピング（11月10日～2月28日）

Amazon（12月中旬～2月28日）

- ・販売実績

実店舗：307セット

WEB、カタログ：220セット

- ・メディア露出

テレビ

NHK福岡放送局「はっけんTV」（10月15日放送）

KBC九州朝日放送「アサデス。」（10月29日放送）

TVQ九州放送「ふくサテ！」（10月29日放送）

STSサガテレビ「かちかちPress」（11月12日放送）

ラジオ

NBCラジオ「ザ・チャージ」（10月16日放送）

NBCラジオ「NBC ミューズハーツ」（11月26日放送）

FM SAGA「Gat's Morning!」（11月27日放送）

雑誌

東方通信社「コロンブス」（10月30日発刊11月号）

ハースト婦人画報社「婦人画報」（11月1日発刊12月号）

②イベント新観光スタイル開発事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した新しい生活様式に合った「新しいスタイルのイベント」を企画検討する県内事業者又は団体に対し、アドバイザーの派遣や事業費の補助を行い、県内の「新しいスタイルのイベント」の実施促進を図

った。

- ・秋の酒蔵まつり/ 主催者 秋の酒蔵まつり実行委員会（鹿島市）
開催日程 11月15日（日）10：00～17：00
開催場所 肥前浜宿及び市内酒蔵5か所
感染症対策 事前予約制システムの導入（追跡機能付き）
オンライン販売会の実施（YouTube）
開催地点、時間の分散
- ・秋の陶磁器まつり With コロナ観光ガイドツアー/ 主催者 有田観光協会（有田町）
開催日程 11月19日（土）～23日（月）13：30～15：00
開催場所 有田町内各所
感染症対策 密にならないガイド実施態勢
オンラインガイドツアー造成
- ・うれしのあったかまつり/ 主催者 うれしのあったかまつり実行委員会（嬉野市）
開催日程 令和3年1月30日（土）～2月14日（日）
開催場所 嬉野市中心部
感染症対策 実施会場の分散化
分散化に伴う周遊の仕掛け（アプリの導入）
着地型の新たなコンテンツの造成
- ・駅前スゴロク in 春まつり/ 主催者 駅前スゴロク実行委員会（有田町）
開催日程 令和3年2月20日（土）～3月14日（日）
開催場所 有田駅前周辺
感染症対策 対象となる駅前エリアを周遊してもらうため、佐賀県公式アプリ「SAGATOCO」を活用したウォーキングスタンプラリーを実施した。

（3）地域支援事業

①佐賀型宿泊施設支援金

給付件数 宿泊施設 236 施設

②佐賀型貸切バス・タクシー支援金

給付件数 貸切バス 323 台（28 事業者）

タクシー 117 営業所（95 事業者）

③観光施設支援金

給付件数 12 施設

④新型コロナウイルス感染症緊急安全対策支援

(宿泊事業者等に対し新型コロナウイルス感染症対策商品の購入費の助成)

給付件数 宿泊施設等 276 事業者

(4) 情報発信事業

①佐賀支え愛宿泊キャンペーン専用ページ作成 (第1弾、第2弾)

②九州エリア向け 月刊誌「温泉博士」8月号

③県内向け 「佐賀新聞」7月20日朝刊

・新聞特別企画サイズ (1面記事下3段+終面記事下5段/ワイド広告カラー)

④九州・福岡エリア FBS福岡放送 佐賀県観光誘客プロモーション

・主要番組におけるテレビCM広告

ーソフトバンク戦 2回

8月15日「VSオリックス戦」

9月13日「VS西武戦」

ー24時間テレビ 愛は地球を救う 1回

8月22日～23日

・情報番組「プレミアム」における観光施設の紹介 9月5日

・旬のアイテム・グルメの情報などを紹介「WAO!」における観光情報の告知

9月10日

⑤北部九州向け 主要日刊紙における県内観光情報掲載

・朝日新聞 10月22日朝刊 (全15段カラー)

エリア：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県

・毎日新聞 (西部本社版) 10月22日朝刊 (全15段カラー)

エリア：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県

・読売新聞 10月22日朝刊 (全15段カラー)

エリア：福岡県、山口県西部地域

・西日本新聞 10月22日朝刊 (全15段カラー)

エリア：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県

⑥県内向け 「佐賀新聞」10月26日朝刊

・新聞特別企画サイズ (1面記事下3段+終面記事下5段/ワイド広告カラー)

⑦県内向け STSサガテレビ特別番組制作による県民向け広報

・「銀シャリのSAGAさいこうですか?」10月31日15:00～16:00

- ⑧県内向け 情報誌「ワイヤーママ佐賀」12月号
- ⑨九州エリア向け 情報誌「九州ウォーカー特別号」11月18日発売
- ⑩県内向け 佐賀新聞「Fit ECRU 400号記念特集号」12月発刊
- ⑪九州エリア 情報誌「Biz Life Style 福岡」12月発刊
- ⑫九州・福岡エリア テレビを活用した誘客プロモーション
 - ・RKB毎日放送
 - －主要番組におけるテレビCM広告（全23本）
 - －2020九州実業団毎日駅伝 CM広告（11月3日放送 2本）
 - －「タダイマ！」中継3回（11月13日、20日、27日）各回8分以上
 - ・TVQ九州放送
 - －オリジナル番組制作「近旅！SAGA」（全5回）
 - 11月26日 唐津市
 - 11月28日 伊万里市、有田町
 - 12月2日 鹿島市・太良町
 - 12月3日 小城市
 - 12月5日 神埼市・吉野ヶ里町
 - －番組WEBページ制作
- ⑬九州福岡エリア向け ラジオを活用した誘客プロモーション
 - ・LOVE FMのラジオ番組に出演し、キャンペーン情報や周遊ツアーを紹介
 - 12月17日 16:25～ 約5分間
 - 12月24日 16:25～ 約5分間
 - ・Abema RADIOにて番組を生配信
 - ・LOVE FMのSNSにて、情報発信
 - ・周遊ツアーのチラシをソラリアプラザ1階に設置
- ⑭鹿児島向け 鹿児島への県内観光PR広告
 - ・南日本新聞・佐賀新聞合同企画
 - 両県知事紙面対談企画において、県内の魅力を伝える広告（SAGA TRIP PACK）を掲載
- ⑮県内向け サガテレビ「Re:discovery SAGA」とのタイアップ企画
 - ・CM動画の制作
 - 県内の各地域で、佐賀の日常の魅力を再発見することができるCM動画を10本制作
 - ・CM動画の放送

サガテレビで放送している「Re : d i s c o v e r y S A G A」の枠内で
各動画を放送

- CM動画の再活用

サガテレビが運営する動画ポータルサイト「SAGA p l u s」にて配信